

# 検索H:コウチュウ目の成虫

※ () 内の数値はスコア値

**スタート**

体は流線型  
後脚は泳ぐため  
オールのように変形している

変形した後脚 (ミズスマシ科)

変形した後脚 (ゲンゴロウ科)

YES

後脚は下図より大きく  
背面から見て体の側部後方に  
長く伸びる

長く伸びた後脚 (ゲンゴロウ科)

YES

ゲンゴロウ科 (5)

体は流線型ではない  
後脚は  
オールのように変形していない

変形していない後脚 (ヒメドロムシ科)

変形していない後脚 (ガムシ科)

NO

NO

後脚は上図より小さく  
背面から見て体の側部に  
認められないか、小さく目立たない

後脚は背面から認められない (ミズスマシ科)

YES

ミズスマシ科 (8)

YES

脚は体に対して  
下図より短かく  
爪も小さい

短い脚

小さい爪

YES

ガムシ科 (4)

NO

触覚は細長く  
先端は櫛歯状にならない

細長い触覚

YES

ヒメドロムシ科 (8)

脚は体に対して  
下図より長く  
強い爪もある

強い爪

長い脚

YES

触覚は上図より短く  
先端が櫛歯状になる

櫛歯状の触覚

YES

ドロムシ科 (8)

NO

触覚は  
上図より長く  
後脚も長い

YES

コガシラミズムシ科 (-)

# 検索:コウチュウ目の幼虫

※ () 内の数値はスコア値

**スタート**  
 背側から頭部は見えずらい  
 体は平たい円型もしくはワラジ型

**YES** → ヒラタドロムシ科 (8)

**NO** → 背側から頭部は明瞭に見える  
 体は細長い

**YES** → 触角の長さは非常に長く  
 少なくとも  
 先端は前胸末端までである

**YES** → マルハナノミ科 (-)

**NO** → 触角は長くても頭の幅くらい

**YES** → 胸・腹部の各節に  
 付属突起がある

**NO** → 胸部と腹部の背面に  
 各節1対の  
 黒い楕円形の板が  
 盛り上がるようにつく

**YES** → コガシラミズムシ科 (-)

**NO** → 腹部と胸部には楕円形の板は無い

**YES** → 頭は大きく  
 大型のキバが突き出す  
 腹部は膜質で柔らかい

**YES** → ホタル科 (6)

**NO** → 腹部に鰓突起がない

**YES** → 腹部末端に  
 長い一対の  
 突起を有する

**YES** → ゲンゴロウ科 (5)

**NO** → 頭は小さく  
 大型のキバは認められ  
 ない

**YES** → 腹部に鰓突起がある

**YES** → 腹部末端の  
 突起は  
 目立たない

**YES** → ガムシ科 (4)

**NO** → 頭は小さく  
 キバはない

**YES** → 腹部側面の  
 鰓突起は  
 羽毛状

**YES** → ミズスマシ科 (8)

**NO** → 腹部末端は中央が  
 凹んでいる種が多い

**YES** → 腹部末端は中央が凹む

**YES** → ヒメドロムシ科 (8)

**NO** → 腹部末端は中央が凹まず  
 丸い種が多い

**YES** → 腹部末端は丸い

**YES** → ドロムシ科 (8)  
 注) 本種幼虫は孵化直後の若齢  
 以降、陸域で生活することが知ら  
 れている。底生動物調査で確認さ  
 れることは非常に稀なことから、  
 同定対象から除外する。

**YES** → 腹部側面の  
 鰓突起は  
 羽毛状ではない

**YES** → ガムシ科 (4)